

思い出をお寄せ ください！

蘇陽高等学校
閉校記念誌原稿募集



熊本県立学校再編等基本計画に伴い、矢部及び蘇陽の両高校は、平成22年4月に新しい学校として発展的に再編・統合されました。そのため、現在の蘇陽高校は平成24年3月31日に閉校されます。

蘇陽高校では、現在閉校に向けた各種記念事業を進めています。平成24年3月3日(土)午後1時30分から閉校式典が計画され、「惜別の宴」も同日開催予定です。

さらに閉校記念誌を作成中ですが、この閉校記念誌に寄稿してくださる方を募集しています。卒業生や地域の方々、旧職員の方々、そのほか蘇陽高校に縁のある方などなだでも結構です。蘇陽高校での懐かしい思い出や、近況のお知らせなどお寄せください。

原稿は、600〜800字程度、縦書きでの掲載を予定しています。直接持参いただくか、郵送・FAX・メールでお送りください。締切は7月末日です。

なお、誌面の都合上掲載できない場合もありますので、ご了承ください。

問い合わせ・送付先

熊本県立 蘇陽高等学校

〒861-3902

熊本県上益城郡山都町滝上 223

電話番号

0967-83-0072

FAX番号

0967-83-0662

メールアドレス

soyou-h@pref.kumamoto.lg.jp

町長室から

甲斐 利幸

久方ぶりの雨が、鮮やかな新緑を光らせました。山間の暮らしに至福を感じる時季となりました。多彩な緑の競演に自然ならではの感動を覚えます。

五月初旬の黄砂現象は数日間続き、視界を遮るほどの濃度は初めて経験するものでした。中国の砂漠化は更に進んでいるように、経済発展が著しいとはいえず、途上国にありがちな不均衡のリスクを孕んでいるように思えます。黄砂はウイルスを運ぶともいわれています。

東日本大震災と津波は多くの避難者を出し、死者・行方不明者は2万5千人に迫っています。この国難を、みんなで、絆の思いを持ち、戦後の奇跡の復興を成し遂げた日本のエネルギーで克服したいものです。

田植えの時季となりました。今年はいちご狩り&ジャム作り交流会を男女合わせて10名の参加者のもと行いました。

は降雨量や降雪量も多かったのに意外な現象です。地球の震動が激しく、水源の水がザルの水にも似て、ふるい落とされているのかと非科学的な思いに走ったりもします。干ばつの懸念もあります。早めの対策を検討しています。

東京電力福島原子力発電所の問題がなかなか収束しません。現場で、被爆の危険性を冒して作業を続けている作業員が、必死の責任感に胸が塞がります。日本のエネルギーの将来に大きな不安を覚えます。経済活動や社会活動、さらに普段の生活において、エネルギー消費におけるパラダイム(ある時代や分野において支配的な物の考え方)の再構築が必要と考えます。

馬見原のボタン、二瀬本の佐藤様宅のツツジが、きらびやかに妍を競っていました。ソメイヨシノの天狗巣病は、冬に枝を切り落とせば、春に爛漫の花が期待できます。花は人を和ませ、人を呼びます。山都町は花づくしのまち、心づくしのまちを目指します。

自然のなだり 鶴の子滝周辺での自然観察会

その⑬

矢部郷自然観察会 代表 藤吉勇治

今回は、自然観察スポットとして鶴の子滝周辺を紹介したい。鶴の子滝は山都町御岳地区にあり、笹原川が本流の緑川に合流する地点の近くにある。滝が連続しており、つばめ滝、鷹滝に続く、一番下流にある滝だ。

周辺には雑木林が広がり、昔の炭焼きがまの跡も残っている。滝を中心とする一帯は景観に優れており、故国武不可止さんが私財を投じて周辺の遊歩道を整備され、観光で訪れる人も多い。

矢部郷自然観察会では、この場所を子どもたちの「里山の自然学習」の場として利用している。人が自然と関わりながら形作られた雑木林があり、カブトムシやクワガタなどの生きものたちが育んでいる。以前は、薪炭やシイタケのほた木用に林が維持されていた。また、雑木林はシカやイノシシなどの野生動物と人間の生活圏を分ける緩衝地帯としての機能もあったが、近年各地で雑木林の荒廃が進み、野生動物による農作物への被害が深刻化しつつある。



平成10年の鶴の子滝周辺での自然観察会

さて、鶴の子滝を最後に笹原川は緑川に合流する。その地点から緑川を上流へ数百メートル遡ると、勇壮な滝が姿を現す。「越早滝」(えつさだき)だ。地元の人も殆ど見たことがないという幻の滝だ。以前観察会の有志で一度滝を訪れたが、とても迫力を感じた。越早滝は、山都町を代表する滝である五老ヶ滝に匹敵するスケールがある。いつかまた有志で探検したい滝だ。しかし、滝へ行くには十分な装備を必要とする。

YOU&YOU通信

Vol.48

☆結婚相談員を紹介します☆

今年度の結婚相談員6名のご紹介をいたします。

6名中5名は再任、1名が新相談員で、YOU&YOUがきっかけで結婚された松本友幸さんにお引き受けいただきました。

結婚相談員の仕事は、地元の独身者の把握を行い、独身者へのYOU&YOUの紹介や登録希望者を募り、事務局との橋渡しの存在として大きな役割を担っています。

今年度もYOU&YOU活動を行うにあたり、更に相談員の方々と結束を深め、各相談員の新しいアイデア等も盛り込みながら、更なる成婚を目指して頑張っていきます。

YOU&YOUに少しでも興味のある方でお尋ねされた場合は、各地区の相談員にお気軽にご相談ください。



(2列目の左から *が相談員)
成瀬ひとみ、*松本友幸さん(城平)*成瀬智壽さん(下名連石)*栗屋誉男さん(神ノ前)*荒木博道さん(鶴ヶ田)
吉田千鶴子、甲斐町長、*興栢桃子さん(今)*梶原きみ代さん(貴原)

☆いちご狩り交流会 in 山都紹介☆

4月の下旬に、白小野にある『なかはた農園』にていちご狩り&ジャム作り交流会を男女合わせて10名の参加者のもと行いました。

旧下矢部東部小学校跡地の側にある農園に到着後、早速いちご狩りを体験いたしました。男女ペアとなり、思い思いにいちごの食べ放題を満喫していただきました。また、その後のジャム作りでは、学校の敷地内の調理室を利用していただき、1時間程度で完成。女性へお土産として帰っていただきました。

その後は、昼食を取り、ゆっくりと移動しながら山都町の散策を行いました。

山都町の新しいスポットをYOU&YOU交流会でも積極的に活用し、参加者女性に地元の良さを少しでも知っていただければと思います。



●お問い合わせ先

山都町役場 浜町事務所 総務課(成瀬・吉田)
【専用電話】0967-551-0500
【専用アドレス】marriage.support@town.kumamoto-yamato.lg.jp
【専用アドレス携帯】you_and_you@docomo.ne.jp